６月18日のEX THEATER ROPPONGIワンマン公演「約束の三年目 今ここから描き出す物語 」へ向けて…。SAY-LAパーソナルインタビュー、加藤まい編。

3年前の6月、SAY-LAはワンマン公演の舞台上で、「3年後に日本武道館に立つことをみんなと約束します」と宣言。その言葉を現実にしようと精力的に活動を続けてきた。だが、3年間の日々の中、幾度と続いたメンバーの卒業や加入に伴う体制の変化。さらに、昨年以降に起きたコロナ禍による様々な制限により、当初の予定は大きく変更せざるを得なくなった。
あれから3年後となる6月18日(金) に、SAY-LAはEX THEATER ROPPONGIを舞台にワンマン公演「約束の三年目 今ここから描き出す物語 」を開催する。当初の予定とは異なるとはいえ、今もいろんな制約の多い活動環境の中、SAY-LAにとって一番大きな箱での単独公演への挑戦となるように、そこへ今のSAY-LAの勢いが示されている。
同公演に向け、メンバー7人が今の気持ちを語ってくれた。ここでは、昨年6月にSAY-LAに加入した加藤まいの言葉をお届けしたい。

EX THEATER ROPPONGIに見合うSAY-LAの姿を見せれるよう、メンバーみんなでいいパフォーマンスをしていきたい。

――まいさんがSAY-

LAのメンバーとして加入してから、ちょうど1年の歳月が経ちました。まずは、改めてこの1年間を振り返っての想いから聞かせてください。

加藤 わたしと(七聖)真祐ちゃんがSAY-LAに昇格と発表したのも、SAY-LAとしてデビューを飾ったのも、全部配信でした。当時は、なかなか活動もままならない時期。コロナのせいで思ったように活動ができない状態から始まり、それは今も続いています。それもあって、わたし自身は、もっと本来のアイドルらしい活動が早くできるようになれればなと今も思っています。

――加入前からSAY-LAの存在は知ってました?

加藤 詳しい活動まではわかりませんけど、もちろん、存在は知っていました。

――じゃあ、SAY-LAが日本武道館に立つことを目指して活動をしていることも…。

加藤
わたし、アイドルという夢をあきらめ、普通に働いていたんですけど。でも、やっぱりアイドル活動をやりたいと思っていろいろと調べている時期、SAY-LAが「三年後に日本武道館に立つことを目指します」という記事を見て、わたしはそれでSAY-LAに入りたいと決めたように、もちろん知ってました。ただ、メンバーになった当初は、「SAY-LAのメンバーとしてしっかり認められる実力を身につけなきゃ」という気持ちが強かったように、わたしも「日本武道館を目指す」という意識を他のメンバーと同じように持ちながらも、気持ちに余裕を持てるようになるまでの間、そこまで強く意識出来ていなかったのも事実です。

――まいさんと真祐さんは、コロナ禍による最初の緊急事態宣言真っ只中にメンバー加入したように、本当に大変な時期にSAY-LAとしての活動を始めたんですね。

加藤 そうなんです。ちょうど「感情リバーシブル」のリリイベ期間からSAY-LAのメンバーとして正式に活動を始めたんですけど。最初は配信を通してお客さんと触れ合う形でしたし、有観客になっても厳しい人数制限があったように、多くて50人、少ないときは本当に少人数の中でのライブという経験から人前でのライブ活動を始めています。わたしと真祐ちゃん以降にSAY-LAのメンバーになった4人に関しては、声を出したSAY-LAとしてのライブは今もまだ経験できてない状況です。

――そうかぁ。それでも、この1年間はあっと言う間でした?それとも、意外と長く感じる日々でした?

加藤 正直、いろいろ考えることの多かった日々でしたけど。でも、あっと言う間でした。

――いろいろ考えることの多かった日々というのが気になります。

加藤
わたしはもともと田舎(山口県)で働いていたように、アイドル活動を始めるために上京したのに、いきなりコロナによって活動ができない環境に陥ってしまいました。それまで忙しく働いていた日々から、急に、家でじっとしてなきゃいけない毎日になったことから、アイドル活動を始めたばかりなのに、いろいろ考える時間が多かったし、あの頃は、自分でも何をしていいのかわからないままに時間ばかりが流れていました。そういう期間を経たうえで、人前に出始めてからは充実した日々を送り続けてきたように、だから、あっと言う間に1年間が過ぎたなと感じるんだと

思います。

――1年間活動をしてきた中、「わたしもSAY-LAを支えなきゃ」という自覚は芽生えてきました?

加藤
「そうなりたい」というよりは、「そうなれたらいいな」と思っている段階です。正直、今もまだまだ出来てないことが多いですけど。でも、活動半年で後輩が生まれたように、そこはしっかりしなきゃと思っています。

――活動半年後に後輩が出来るのも、考えてみればすごいことだよね。

加藤
いきなり後輩が生まれたときは、正直、複雑な思いもありましたけど。下の立場でいるときの気持ちもわかるからこそ、そこは2人(妃奈乃&もも)に寄り添えたらなという気持ちを持っています。

――SAY-LAは、6月18日 にEX THEATER ROPPONGIを舞台にワンマン公演「約束の三年目 今ここから描き出す物語 」を行ないます。ここでワンマンを行なうことが決まったとき、どんな気持ちでした?

加藤 今回が、わたしにとって3回目のワンマン公演になります。渋谷WWW、TSUTAYA O-EASTと毎回会場の規模が大きくなれば、その会場に相応しい実力を持った姿を、SAY-LAは毎回見せてきましたし、わたしも必死にそこへ追いつこうとし続けてきました。もちろん今回も、以前のワンマン公演よりもレベルアップした姿をお見せしなきゃいけないと思っていますし、そのための練習を今、メンバー一丸となり頑張っています。

――TSUTAYA O-EAST公演の次がEX THEATER ROPPONGIと、会場の規模が一気に上がりました。それに対するプレッシャーも感じています?

加藤
正直、あります。でも、ワンマンライブというのは今の体制の集大成を見せる場。その目標に向かって頑張れる場でもあるように、そういう場を与えていただけたことにわたしは感謝しています。確かにEX THEATER ROPPONGIは大きい会場ですけど、それに見合うSAY-LAの姿を見せれるよう、メンバーみんなでいいパフォーマンスをしていきたいなと思っています。

――目の前のEX THEATER ROPPONGI、その先には日本武道館。そういう目標があることは、やはり活動をしていくうえで、自分の気持ちを前へ突き動かす原動力にもなっていくもの?

加藤
それはあります。日本武道館だけだと、今のわたしの場合、そこまでの距離がまだあり過ぎて、なかなか現実問題として捉えにくいですけど。こうやって渋谷WWW、TSUTAYA O-EAST、EX THEATER ROPPONGIと着実に進んでいけてるように、常に目の前にステップアップした目標があり、その経験を着実に積み重ねていけることは、わたし自身はもちろん。SAY-LAとしてのモチベーションを上げてゆくうえでも大切な力になっているなと思います。だからこそ、今回のEX THEATER ROPPONGI公演をしっかりと成功させ、そこからまた新しく大きい夢を掲げて進んでいきたいし、

それを繰り返し続けていけたらなと思っています。

――まいさんから見た、EX THEATER ROPPONGIワンマン公演の見どころも教えてください。

加藤 今回のワンマン公演では、今までSAY-LAがやってこなかったことにも初挑戦します。今、それに向けてのレッスンも重ねていれば、メンバー7人で過ごす時間が一気に増えたように、今まで以上に一丸となったSAY-LAの姿を見せる場にもなっていくはずです。だからこそ、新たに挑戦することにもぜひ注目していただけたらなと思います。

――この日のワンマンを見ると、どんな嬉しいことが待っています?

加藤 EX THEATER ROPPONGIという会場に相応しい舞台セットや演出はもちろん、見てくださる人たちがびっくりするようなパフォーマンスをしますので、きっと喜んでもらえると思います。

――まいさん自身の見どころは、どうですか?

加藤
えー、なんだろう。今は不安もあるし、当日は緊張もするんだろうけど。それ以上に、その時間や空間を楽しんでいるわたしの姿を見てもらいたいです。

――LIVE DVD BOX「Stage Libraries」が6月12日 に発売になります。こちらには、2019年から2021年1月 に行われた5本のワンマンライブの模様を収録しています。こちらの見どころについてもひと言お願いします。

加藤 SAY-LAの歴史がたくさん詰まったDVD BOXになってるんですけど。その歴史の中に私も入っていることが夢のようで、とても嬉しいです。DVDになることでなかなか今のご時世会えない両親や、親戚などにも頑張っている姿をみてもらえるので渡すのも楽しみです。

――最後に、改めてEX THEATER ROPPONGI公演に向けてひと言お願いします。

加藤 6月18日 のワンマンライブは、とにかく見どころがたくさんあります。ぜひ、EX THEATER ROPPONGIまで遊びに来てください。

TEXT:長澤智典

★インフォメーション★

レコチョク presents SAY-LA
EX THEATER ROPPONGI ワンマン
「約束の三年目　今ここから描き出す物語 」
Supported by WIZY
【出演】 SAY-LA
【公演日】 2021年6月18日(金)

【会場名】 EX THEATER ROPPONGI
【時間】 開場 18:00/開演 19:00
【料金】 前売り SS席 全自由 ¥30,000-(税込/整理番号付/ドリンク代別/特典付)
S席 全自由 ¥10,000-(税込/整理番号付/ドリンク代別/特典付)
A席 全自由 ¥2,000-(税込/整理番号付/ドリンク代別)
C席(カメラ使用OK) 全自由 ¥15,000-
(税込 / 整理番号付 / ドリンク代別) C席は一般発売のみ
当日 未定
【主催】 NEXTROAD
【企画・制作】 I-GET
【協賛】レコチョク
【一般お問い合わせ先】 ネクストロード 03-5114-7444 (平日14:00～18:00)
【チケット】
https://eplus.jp/sayla/
【入場順】
イープラス(整理番号順)→当日券
詳細は、以下へ。
https://ameblo.jp/saylanews/entry-12669130422.html

SAY-LA LIVE DVD BOX
「Stage Libraries」
2021年6月12日 発売

DVD 5枚収録
20,000円(税込)
IGETV-7
I-GET MUSIC
初回限定特別仕様

disc1 2021/1/4 渋谷O-EAST
disc2 2020/10/29 渋谷WWW
disc3 2020/1/2 渋谷O-EAST (Bonus Disc)
disc4 2019/8/10 渋谷STREAM HALL
disc5 2019/4/3 渋谷WWWX

「3000年に一度の正統派アイドル」SAY-LA、2019年から2021年年始に行われたワンマンライブ全5本の模様を収録した豪華版！

購入は、I-GET ONLINE SHOPにて。
https://iget.official.ec/
https://iget.official.ec/items/43192976

SAY-LA Web
http://www.say-la.jp/
SAY-LA twitter
https://twitter.com/SAY_LA_info
SAY-LA NEWS BLOG

https://ameblo.jp/saylanews
SAY-LA 公式YouTubeチャンネル
https://www.youtube.com/channel/UCuj7LzynR7CWTLG6KPSUEeg

加藤まい twitter
https://twitter.com/katoh_mai

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com